

# 平成 27 年度農研機構シンポジウム 「新規就農の促進と円滑な経営確立のための支援方策」開催要領

## 1. 趣旨

農業の担い手の減少・高齢化が進む中、若い世代の農業者を確保、育成することが重要な課題となっています。そのような中、新規就農・経営継承総合支援事業をはじめ就農支援施策が整備され、受け入れ地域での支援の充実がより一層求められています。

このような背景を受けて、この間、農研機構では、新規参入者への支援方策や経営確立に役立つツールの研究、開発を進め、このほど指導機関をおもな対象にした「新規就農指導支援ガイドブックー新規参入者の円滑な経営確立をめざしてー」(手引き編、ツール・事例編)を作成しました。このガイドブックでは、多様化する就農方式の特徴と支援の要点を解説するとともに、就農相談やフォローアップの場面で使える支援ツール、地域で新規参入者の受入体制を考える際に参考になる先進地域の実例をまとめています。

本シンポジウムでは、新規参入者の就農と定着を促す支援の充実に向け、新規就農の現状と就農支援に関する最新の取り組みや問題点とあわせ、ガイドブックの内容とともにこれまでの研究成果を紹介します。

2. 開催日時 平成 27 年 11 月 12 日 (木) 13:00~17:00 (受付開始 12:30)

3. 開催場所 KKRホテル札幌  
(札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 Tel 011-231-6711)

4. 主催 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター

5. 対象 普及指導機関、農協、農業経営者、関係団体その他関心のある方

6. 参加料 無料

7. 参加定員 150 名

## 8. プログラム

(全体進行 農研機構中央農業総合研究センター農業経営研究領域長 仁平恒夫)

- |   |  |             |
|---|--|-------------|
| 1 | 開会挨拶 (農研機構北海道農業研究センター所長 門脇光一)                              | 13:00~13:10 |
| 2 | 座長挨拶 (農研機構中央農業総合研究センター上席研究員 迫田登穂)<br>本シンポジウムのねらい、ガイドブックの紹介 | 13:10~13:15 |

- 3 基調講演 13:15～14:10  
新規就農者は地域農業の何を引き継ぐのか  
(北海道大学大学院農学研究院教授 柳村俊介)
- 4 ガイドブック、研究成果の紹介
- 1) 報告
- (1) 独立就農の課題と支援のポイント 14:10～14:30  
(農研機構北海道農業研究センター主任研究員 島 義史)
- (2) 法人経由型就農の課題と支援のポイント 14:30～14:45  
(農研機構中央農業総合研究センター主任研究員 澤田 守)
- (3) 第三者継承の課題と支援のポイント 14:45～15:00  
(農研機構中央農業総合研究センター主任研究員 山本淳子)
- 休憩(15分) 15:00～15:15
- (4) 新規就農者の支援のためのツール 15:15～15:35  
(農研機構中央農業総合研究センター主任研究員 松本浩一)
- 2) 報告に対するコメント 15:35～15:50  
新規就農の支援方策に関する研究への期待  
(公益財団法人北海道農業公社担い手本部長 加藤和彦)
- 3) ディスカッション 15:50～16:50  
(司会 農研機構中央農業総合研究センター上席研究員 迫田登稔)
- 5 閉会挨拶(農研機構北海道農業研究センター水田作研究領域長 春原嘉弘) 16:50～17:00

**【問合せ先】**

〒062-8555 北海道札幌市豊平区羊ヶ丘1番地

農研機構 北海道農業研究センター 企画管理部情報広報課

Tel 011-857-9310 Fax 011-859-2178 E-mail : cryoforum@ml.affrc.go.jp